

SAITAMA CPA NEWS

Vol.22
2026.08.10

日本公認会計士協会埼玉会



妻沼聖天山／熊谷市

CONTENTS

会長挨拶
本部長定期総会祝辞
副会長挨拶
定期総会報告
2026年度 活動報告

埼玉会行事
親睦旅行
合格者インタビュー
10周年記念誌発行予告

信頼の力を未来へ
jicpa
日本公認会計士協会 埼玉会

会長挨拶



埼玉会
会長
工藤
道弘

会員・準会員の皆様には、日頃から会務にご協力賜り、厚く御礼申し上げます。おかげさまで、6月17日（水）に開催された定期総会において、全ての議案が承認可決されました。これも、会員・準会員の皆様のご協力があったのことに感謝申し上げる次第です。ここでご承認いただきました事業計画及び予算書に基づき、我々執行部は2年目の会務を遂行してまいります。

2年目の会務活動のうち特にご報告すべき内容として、「スクラム相談所」への参画があります。埼玉友好士業協議会の活動として、毎年11月に「暮らしと事業のよろず相談会」を開催しております。この活動の他に、埼玉弁護士会が中心となって実施しているのが「スクラム相談所」です。これに埼玉会も参加することになり、友好士業の方々と協力して、地域の皆様及び経営者の皆様のお悩み解決に向けて取り組んでまいります。

また、埼玉会の地域会としてのご報告ですが、本年4月1日をもって創立10周年を迎えることができました。2016年4月1日に15番目の地域会として東京会から独立したわけですが、この10年間の会務運営には様々な困難がありました。地区会時代にはなかった新たな会務が追加され、その対応に歴代の会長及び役員一同、さらに事務局が一丸となって日々奮闘してまいりました。また、地域会として独立したとはいえ、事務局体制は少人数のままで、一人ひとりに大きな負荷がかかってまいりました。

このような中でも、地域会として独立する際に会員・準会員の皆様にお約束した「東京会の地区会時代に享受できていたサービス内容の維持」を堅持してまいりました。これはひとえに、会員・準会員の皆様の暖かいご支援・ご協力があったからこそと深く感謝申し上げます。

また、地域会としての会務を遂行していくにあたって、行政機関、金融機関、経済団体、教育機関及び友好士業等の方々に、大変お世話になってまいりました。包括外部監査を始めとする様々な業務推薦や、研修講師をお願いしたり、中小企業支援のための連携や、制度説明会及び会計教育講座開催の機会を頂戴し、そして地域市民のための相談会の共同開催等、無くてはならない協力者の方々であります。

このように、この10年間に賜った会員・準会員及び関係各位からのご厚情に対して感謝の意を表するために、本年10月16日（金）に10周年記念大会を開催いたします。この記念大会は、記念祝典、記念講演会、記念祝宴の3部構成となります。記念大会開催に向けて、昨年の秋からプロジェクトチームを立ち上げて準備してきております。皆様に喜んでいただけるような記念大会とすべく、最後までしっかりと取り組んでまいりますので、是非ともご出席いただきたいと存じます。

最後になりますが、執行部一同、会員・準会員の皆様のためにしっかりと会務に取り組んでまいりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

協会本部の南会長から定期総会開催の祝辞を頂戴いたしましたので掲載させていただきます。

本部長 定期総会祝辞

本日は、日本公認会計士協会埼玉会の第11回定期総会の開催、誠におめでとうございます。開催に当たって、一言ご挨拶申し上げます。

昨年7月に私が会長に就任してからまもなく1年が経過しようとしています。「信頼を創り、次世代が輝く社会へ」という経営方針を掲げ、執行部一丸となり会務運営に邁進して参りました。

昨今、我々の業界は、長年にわたり課題とされてきたテーマについて、解決に向けた動きが着実に前進し、今まさに転換点を迎えています。

例えば、開示書類の一本化・監査の一元化に向けた検討が進められており、定時株主総会日程の後ろ倒しを含む議論も進展しています。こうした議論が具体的な制度整備へとつながりつつあることは、大きな前進であると感じています。

また、サステナビリティ情報の開示・保証を巡る動きも大きく進展しています。今後、SSBJ基準に基づく開示が順次開始される中で、公認会計士には財務情報のみならず、非財務情報に対する信頼性の確保という新たな役割が期待されています。こうした変化は、公認会計士に求められる専門性の広がりを示すとともに、社会から寄せられる期待の大きさを改めて実感させるものでもあります。

引き続き日本公認会計士協会として積極的な意見発信等を行って参ります。

さて、昨年の会長就任に当たって「経営方針説明会」を全国16の地域会全てで実施しました。私自身、全ての地域会に直接足を運び、多くの会員の皆様と直接交流をさせていただきました。

そのときに、地域会の活力を非常に感じました。

各地域会において、会員同士の交流や研鑽の機会が数多く設けられていることはもちろん、地域社会や地域経済の発展に貢献しようとする会員の皆様の熱意に触れ、公認会計士制度を支える力強さを改めて実感いたしました。

特に、監査法人に所属せず、地域に根差して活動する多くの会員にとって、地域会は学びや交流の重要な基盤となっています。

そして、そのような地域会活動は、役員の皆様のリーダーシップと献身的なご尽力、さらには事務局の皆様の日頃からの支えがあってこそ成り立つものです。この場をお借りして、地域会運営にご尽力いただいている役員及び事務局の皆様に、心より敬意と感謝を申し上げます。

日本公認会計士協会は単一の組織ではありませんが、その活動の基盤は全国各地の地域会にあります。地域会は、会員・準会員の皆様をつなぐ場であるとともに、公認会計士制度と地域社会をつなぐ重要な役割を担っています。

今後も本部と地域会が力を合わせ、それぞれの地域の特性を生かしながら、公認会計士制度に対する社会からの信頼向上に取り組んでまいりたいと考えています。

現在、協会の組織ガバナンス及び財政に関する議論を進めております。その中では、本部と地域会の役割分担や連携の在り方についても検討を行っています。これは地域の活動を縮小したり抑制したりすることを目的にしたものではありません。全国の地域会の活動をより後押ししていくために、どのような体制を構築すべきかの議論です。

本部としても、地域会の皆様と丁寧に対話を重ねながら、より良い協会運営の実現に努めてまいります。引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、埼玉会の益々のご発展と、ご来賓及び会員・事務局の皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。



南 成人
日本公認会計士協会
会長

副会長挨拶



副会長（総務）
佐久間仁志

総務委員会は、定期総会や新年賀詞交歓会を開催するとともに、役員会等の開催、規約・規則等の改正、本部や東京会との連携、会員及び準会員相互のコミュニケーションに関する諸施策の実施、事務局に係る事項の処理等を主な業務としており、その業務は多岐にわたっております。6月17日の第11回定期総会では、会員の皆様のご協力の下、全ての議案が滞りなく承認可決されました。ありがとうございました。

今年度は、ビッグイベントであります「埼玉会設立10周年記念大会」が10月16日に開催されます。現在、プロジェクトチームを組成し、大会開催に向けての企画、設立10周年記念誌の編纂等、準備を行っております。10月16日の記念大会では、記念講演会や記念コンサートも開催されます。会員の皆様、10周年記念大会の参加を心よりお待ちしております。



副会長（経理）
村田 克也

6月の第11回定期総会では、第10年度財務諸表等及び第11年度予算書のご承認を賜り、誠に有難うございました。

経理委員会では引き続き、経理業務を中心に、事業計画に基づく予算の策定や調整をし、予算書の原案作成を行ったり、予算の執行状況を適宜把握し、適正な実行を行ってまいります。

今年度は埼玉会10周年記念イベントが10月に開催されます。執行部と協議し活動内容を漏れなく把握し予算書に組み込んでおります。その他予算も併せて着実に実行してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



副会長（厚生）
中澤 仁之

厚生担当の中澤です。埼玉会の会員、準会員、在住会員の皆様には、厚生関係の行事への積極的なご参加をいただき、誠にありがとうございます。

最近の主な行事等としましては、2026年2月14日に女性会員を対象としたランチ懇親会を開催し、女性会員11名にご参加をいただきました。また、第11回定期総会で米寿表彰3名、業務50年7名、業務30年8名の会員が表彰されました。誠におめでとうございました。

このNEWSが皆様に届く頃には、7月10日（金）11日（土）の親睦旅行（山梨・25名参加予定）が終了し、それ以降の主な行事として、8月29日（土）に青年部懇親会（大宮・ビアガーデンの予定）、9月または10月に親睦ゴルフ（鴻巣カントリークラブの予定・日程調整中）、11月に日本スリーデーマーチ（東松山）及び組織内公認会計士ネットワークの会懇親会、12月5日（土）に忘年懇親会（大宮木曽路）、2027年2月に第2回女性会員を対象としたランチ懇親会を開催予定です。

引き続き、皆様の積極的な参加をお待ち申し上げておりますので、宜しくお願い申し上げます。



副会長（研修）
飯野 浩一

工藤会長2年目の研修委員会を担当しております飯野です。皆様におかれましては、埼玉会の会務へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。研修委員会は、会員の皆様が、埼玉会会員の資質向上や研鑽のための道具として、またそれぞれの業務に必要な知識の習得の場として、各種プログラムを利用していただき、結果としてCPD義務達成となることを目指して、企画実施しております。参加しやすい利便性、研修テーマや開催日時の多様性、埼玉会ならではの地域性やCPDオンラインにはない独自性のある内容を目標として、企画実施してまいります。また、調査研究委員会と連携をとり、本部や他の地域会、行政や関係団体等とも連携し、時宜に合った研修開催を心がけます。

学校法人や公益法人の制度改正、リース会計基準の改正、特例事業承継税制他各種税制改正、AIへの対応等、監査業務・会計業務・税務業務・経営指導等多岐にわたる皆様の業務の支援と事務所運営に役立つよう、私はじめ常任幹事と幹事の皆で協力して企画実施してまいりますので、皆様におかれましては、是非とも埼玉会主催の研修会にご参加のほど、よろしくお願いいたします。



副会長（業務）
大塚 健一

会員・準会員の皆様には、日頃より埼玉会の会務に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

業務委員会では、埼玉県知事、関東財務局長、関東信越国税不服審判所所長、県内市長をはじめとする関係機関への表敬訪問を実施し、最新の業界動向や公認会計士の役割について幅広い意見交換を重ねてまいりました。また、金融機関との連携や埼玉友好士業協議会の活動を通じて、地域の事業者や県民の皆様にご直接寄り添う機会も継続しており、引き続きこうした活動を大切にしていきたいと思います。

本年4月、埼玉会は地域会として独立してから満10年という節目を迎えました。この10年の歩みを礎として、業務委員会としても公認会計士業務の普及・社会的認知のさらなる向上に向けて、関係諸団体との協力関係を一層深めながら積極的に取り組んでまいります。会員・準会員の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



副会長（調査研究）
新江 明

調査研究委員会では、埼玉会における8つの各種専門委員会（公会計、学校法人、公益法人等、社会福祉法人、NPO法人、税務、中小企業支援対応、医療法人）の更なる活性化を目指して、以下のイベントを実施いたしました。

本年4月、非営利合同サミットを開催し、講師に中田ちず子先生をお招きし、「新公益法人会計基準と監査・非営利法人の税務」をテーマに研修会を開催しました。6月にはSaitama Networking Eventを開催し、宇都出会員を講師として、「営業は、まず聞くことから始まる—会計士のためのコーチング型営業」をテーマに研修会を開催しました。

いずれも研修会後は、各専門委員会の紹介と活動報告を行い、参加者の自己紹介を行いました。来会のみでの形態で開催しましたが、多くの会員にご参加いただきました。

今後も各専門委員会では、委員を募集している他、多数の研修会を企画しております。是非ともご参加くだされば幸いです。



副会長（広報）
長岡 千晶

広報委員会では、小学生向けの「ハロー！会計」、大学の講義のコマをお借りしての公認会計士制度説明会などを行っております。また、年2回「SAITAMA CPA NEWS」を発行し、外部への公認会計士広報、また、埼玉会内部への会の活動報告などを行っています。

「ハロー！会計」は、当会研修室での公開型と県内の小学校を訪ねて実施する訪問型とがあり、昨年度は両方の形式を実施できました。今年も同様の計画を進めているところです。大学での制度説明会では、当該説明会を聴講して下さった学生さんが試験合格するなど嬉しいお話もあり、広報活動の醍醐味を味わえました。

「SAITAMA CPA NEWS」は、バックナンバーも含めHPでも全ページを掲載しています。埼玉会の雰囲気が伝わる誌面となっていますのでぜひご覧ください。

また、今年度は10周年記念イベントに関する広報活動も展開していきます。

これらを実施・作成する特別委員会は常にご参加を受け付けています。お仕事に支障なきよう調整した活動ができますので、児童学生向け講師や編集作業にご興味のある方はぜひ事務局にご連絡ください。よろしくお願い申し上げます。

定期総会報告

2026年6月17日（水）午後2時より、ソニックシティホール棟4階「国際会議室」において、日本公認会計士協会埼玉会の第11回定期総会を開催いたしました。

司会の池田博行常任幹事が開会を宣した後、中澤仁之副会長が開会の辞を述べ、埼玉会工藤道弘会長が主催者を代表して挨拶をいたしました。続いて日本公認会計士協会を代表して秋山修一郎本部副会長より挨拶をいただきました。

その後、来賓として、後藤健二財務省関東財務局長よりご挨拶を頂戴しました。

議事に先立ち、厚生担当の中澤仁之副会長による物故会員への黙祷と、米寿会員3名、業務50年会員7名、業務30年会員8名の会員表彰を行いました。表彰者を代表して櫻井茂会員に、工藤道弘会長より表彰状を贈り、表彰者から挨拶をいただきました。

その後、議事に移りました。工藤道弘会長の指名にて、議長に小島洋太郎会員、副議長に松本猛会員が選任され、副議長より本定期総会は、当日出席53名、委任状による出席239名により議決権数292個となり、定足数に達したため本総会は規約の規定に従い成立した旨の報告がありました。そして、小野寺大輝会員と佐藤美咲会員に議事録署名人の依頼がありました。

まず報告事項として、「第10年度（2025年度）会務及び事業報告の件」について、総務担当の佐久間仁志副会長より説明がありました。続いて審議事項に入り、最初に審議事項第1号議案として「第10年度（2025年度）財務諸表等承認の件」が上程され、経理担当の村田克也副会長より説明が行われ、松本正一郎監事より監査報告がされたのち、原案通り承認可決されました。

第2号議案「第11年度（2026年度）事業計画案承認の件」と第3号議案「第11年度（2026年度）の予算書案承認の件」は一括上程され、初めに事業計画案のうちⅠ基本方針、Ⅱ当事業年度の重点施策については総務担当の佐久間仁志副会長より、Ⅲ各委員会の活動計画については各担当副会長より説明が行われました。続いて、経理担当の村田克也副会長の第11年度（2026年度）の予算案についての説明の後、第2号議案、第3号議案についてそれぞれ採決が行われ、両議案とも原案通り承認可決されました。

そして、最後に長岡千晶副会長より閉会の辞があり、定期総会が終了しました。

概ね当初予定した時間通りに円滑な決議が行われましたこと、会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

定期総会に続き、本部会務報告が秋山修一郎本部副会長より行われました。その後、正副会長が席を移動し、池田博行常任幹事の司会で会員の声を聴く会が開かれました。会員の声を聴く会では、2名の会員より、質問や要望が提出され、活発な意見交換が行われました。

その後、定期総会懇親会が、会場をパレスホテル大宮4階「ローズルーム」に移して開催されました。司会は総務担当の細田康弘幹事が担当しました。

新江明副会長の開会の辞に続き、工藤道弘会長の挨拶、秋山修一郎本部副会長の挨拶があり、来賓を代表して澤田修一般社団法人埼玉県商工会議所連合会常務理事よりご祝辞をいただきました。

来賓出席者及び協会関係出席者のご紹介が行われたのち、小山彰相談役より乾杯の発声をいただき、賑やかに歓談が行われました。歓談中には、中澤仁之副会長より祝電披露、佐久間仁志副会長より2026年10月16日（金）パレスホテル大宮にて開催が予定されている日本公認会計士協会埼玉会10周年記念イベントの告知がなされ、大塚健一副会長の閉会の辞により、盛大な懇親会がお開きとなりました。

なお、2027年1月20日（水）に新年賀詞交歓会を、2027年6月16日（水）に埼玉会第12回定期総会及び懇親会を開催する予定であります。より多くの会員・準会員の皆様に会場でお会いできますことを楽しみにしております。（池田 博行）

定期総会



関東財務局長
後藤健二様



本部副会長
秋山修一郎様



会員表彰
櫻井茂会員

懇親会



会場の様子



会長挨拶
工藤道弘会長



来賓祝辞
埼玉県商工会議所連合会
常務理事 澤田修様



正副会長によるお出迎え

2026 年度

活動報告（4月～6月）

- 4月2日（木）
埼玉弁護士会来会（新会長他役員就任挨拶）
- 4月2日（木）、6月1日（月）
総務委員会
- 4月3日（金）
中小企業支援対応専門委員会
- 4月4日（土）
非営利合同サミット
- 4月8日（水）
埼玉弁護士会新役員等就任披露パーティー出席
- 4月8日（水）、5月12日（火）、6月9日（火）
金融機関連携プロジェクトチーム 指名対応チーム
- 4月15日（水）、6月8日（月）
常任幹事会
- 4月16日（木）、4月23日（木）、5月20日（水）、
5月28日（木）、6月4日（木）、6月11日（木）、
6月24日（水）
DVD研修会
- 4月16日（木）、5月13日（水）、6月25日（木）
埼玉会10周年記念事業プロジェクトチーム 企画小委員会
- 4月17日（金）、5月18日（月）
金融機関連携プロジェクトチーム スキルアップ対応
チーム
- 4月20日（月）
調査研究委員会
- 4月22日（水）
期末監事監査及び講評会
- 4月22日（水）、6月17日（水）
役員会
- 4月27日（月）
協会ガバナンス説明会
- 4月28日（火）
埼玉会10周年記念事業プロジェクトチーム 広報小委員会
- 4月30日（木）
研修委員会
- 5月13日（水）
埼玉県経営者協会定時総会懇親会出席
- 5月18日（月）
埼玉県商工会議所連合会通常総会懇談会出席
- 5月25日（月）
埼玉土地家屋調査士会定時総会懇親会出席
- 6月4日（木）
令和8年度第1回事業承継ネットワーク全体会議出席
- 6月9日（火）
埼玉県不動産鑑定士協会懇親会出席
- 6月11日（木）
埼玉県社会保険労務士会通常総会祝賀会出席
- 6月16日（火）
日本公認会計士協会神奈川県会定期総会懇親会出席
- 6月17日（水）
埼玉会第11回定期総会及び懇親会
- 6月19日（金）
関東信越税理士会定期総会懇親会出席
- 6月22日（月）
公認会計士協同組合通常総代会懇親会出席
- 6月23日（火）
日本公認会計士協会千葉会定期総会懇親会出席
- 6月30日（火）
日本公認会計士協会東京会定期総会懇親会出席

新春研修会

新春研修会を、2026年1月21日（水）に埼玉会研修室とリモートにて実施いたしました。前半は、公認会計士の大野修平先生をお迎えし、「生成AIの基礎と現在～様々な事例から業務への適用を考える～」というテーマでお話をいただきました。大野先生は業界でも先端に行くAIユーザであり、所属されている事務所での運用管理をされておられるそうです。AIサービスの種類からそれぞれの相違点、効果的な利用方法などについてご教示いただきました。メールの普及からクラウドの普及と今では当たり前になっていることがまたAIでもおきているのだと教えていただき、早速AIを積極的に利用しようと頭を切り替えました。たいへん刺激を受けた研修でした。

後半は、財務省関東財務局の大塚美樹理財部次長に來会いただき、最近の関東財務局管内の経済情勢・成長型経済の実現に向けた地域企業の取組・事例紹介を交えた地域企業が収益力強化のために行っている取組について、お話しいただきました。関東財務局管轄における様々な課題への取組を知ることで視野を広めることができました。また個別企業の事例紹介では優良企業の活動を知ることができ、たいへん参考となりました。

（飯野 浩一）



公認会計士
大野修平様



財務省関東財務局理財部
次長 大塚美樹様

新年賀詞交歓会

2026年1月21日（水）18時より、パレスホテル大宮にて日本公認会計士協会埼玉会の新年賀詞交歓会が盛大に開催されました。開会にあたり、大塚健一埼玉会副会長による開会の辞の後、主催者として工藤道弘埼玉会会長より挨拶が行われ、本年が埼玉会設立10周年の節目にあたることを踏まえ、これまでのご支援への謝意とともに、関係各所との良好な関係を基盤に、今後のさらなる発展に向けた抱負が述べられました。続いて、ご来賓として財務省関東財務局理財部長梅野雄一郎様、埼玉県知事大野元裕様、埼玉県議会議長白土幸仁様、さいたま市長清水勇人様、所沢市長小野塚勝俊様よりご挨拶を頂戴しました。また、日本公認会計士協会本部の南成人会長からもご挨拶がありました。

その後、宮原敏夫埼玉会相談役の乾杯の発声により懇談に移りました。会場では埼玉の地酒飲み比べコーナーも設けられ、多くの参加者が料理とともに歓談を楽しみました。さらに、国会議員の皆様からのご挨拶も頂戴し、会場は終始和やかな雰囲気になりました。写真撮影や名刺交換も活発に行われ、交流の輪が広がる有意義な時間となりました。

終盤には、ご臨席いただいた来賓の皆様のご紹介が行われ、その後、祝電の披露が行われました。続いて、小山彰埼玉会相談役の閉会の挨拶をもって、19時30分に盛会のうちに終了いたしました。閉会後も多くの参加者が会場に残り、引き続き歓談を楽しむ姿が見られました。

今回は、会員50名、来賓37名、議員及び関係者18名、協会関係者10名の計115名の参加をいただきました。本年も多数の会員、ご来賓、関係者の皆様にご参加いただき、心より御礼申し上げます。

（鈴木 雅也）



来賓祝辞
財務局理財部長
梅野雄一郎様



来賓祝辞
埼玉県知事
大野元裕様



来賓祝辞
埼玉県議会議長
白土幸仁様



来賓祝辞
さいたま市長
清水勇人様



来賓祝辞
所沢市長
小野塚勝俊様

青年部懇親会

2026年1月16日（金）に、青年部懇親会を開催しました。急なお誘いだったにもかかわらず、17名の皆さまにお集まりいただき、本当にありがとうございました。

お店選びからいろいろな調整にご尽力くださった前青年部長の青山さん、この場を借りてお礼申し上げます。

当日は「オステリア アズーリ カーサ（浦和）」の1階を借りて、皆さまの顔が見えるくらいの規模でワイワイと楽しく盛り上がる事ができました。料理もすごく美味しく大満足です。

実はこちらのお店、2年前に中小企業コンベンションPTの決起集会でも使ったお店です。パーティプランでは、自分でお酒を作るスタイルなのですが、強制的に席を立つことになるので、一箇所に留まらずに色々な人と交流できるのがいいところだなと思っています。

今年の夏には大宮あたりでビアガーデンを開催したいと考えています。また皆さまと楽しく飲めるのを楽しみにしていますので、ぜひご参加ください！

（武田祐太郎）



女性会員等を対象としたランチ会

2026年2月14日（土）、浦和駅近くの「カジュアルフレンチ Les Amis（アミー）」にて、埼玉会として初めてとなる女性会員等を対象としたランチ会を開催しました。初めての試みであったため参加申込み状況を心配しておりましたが、11名の皆様にお申込みをいただき、無事開催することができました。

当日は、埼玉会の中村友理香常任幹事より開会のご挨拶をいただいた後、参加者各位による自己紹介を行いました。

歓談・意見交換の時間では、「独立後の業務やワークライフバランスにおける女性特有の悩み」、「独立会計士としての業務と育児を両立してきた経験に基づくアドバイス」、「現在の業務に関する最新の情報共有」、「地元会計事務所に勤務しながら子育てと繁忙期を乗り越えてこられた経験談」、「埼玉会におけるネットワークづくり」、「子育てに関する情報交換」など、多岐にわたるテーマについて活発な交流が行われ、大変有意義な時間となりました。

その後、埼玉会の委員会活動や各種イベントに関する紹介レジュメの説明が行われ、埼玉会に設置されている委員会、専門委員会、特別委員会の概要に加え、業務委員会および推薦委員会についても分かりやすく紹介されました。

今回のランチ会を通じて、女性ならではのキャリア形成やワークライフプランについて情報交換を行いたいというニーズの高さ、また女性公認会計士同士の交流の重要性を改めて実感する機会となりました。参加者の皆様がそれぞれ多彩な経験と専門性を有し、活躍されている姿も印象的でした。

今後は参加可能人数の拡大も検討し、より多くの会員にご参加いただくことで、女性公認会計士のネットワーク強化および業界のさらなる活性化につなげていきたいと考えております。

（小林 真由）



獨協大学公認会計士制度説明会

2026年4月2日（木）に獨協大学にて公認会計士制度説明会を開催いたしました。直前まで降っていた雨も上がり、教室内は多くの学生に集まっていただき、大変活気のある雰囲気の中での開催でした。

冒頭に長岡副会長より挨拶があり、私から公認会計士の試験概要や仕事内容、キャリアプランなどについてご説明をいたしました。獨協大学卒業生である秋田会員からの合格体験談では、ご自身の経験に基づく具体的な勉強方法をわかりやすくお話をいただきました。自分たちの大学の先輩ということもあり、学生の皆さんも目を輝かせながら熱心に話に耳を傾けておられました。説明会後の個別質問でも積極的に質問に来られる方が多く、公認会計士への関心の高さがうかがえました。意欲的に取り組んでいきたいという学生も多く、大変嬉しく、また頼もしく感じました。

このような貴重な機会を設けてくださった大坪教授をはじめ、開催にご尽力いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。
(伊藤ゆさと)



埼玉会写真同好会

今年は桜の開花が早いとの話もあり、2026年3月22日（日）に忍城とさきたま古墳公園で写真撮影会をおこなってきました。

撮影会の日が近づいてもなかなか開花宣言が出ず、予想通り忍城の桜はやっと数輪、古墳公園ではほとんど咲いていない状態でした。せっかく訪れたので、行田市郷土博物館を見学し、忍城の水攻めや行田足袋といった歴史に触れてきました。

桜の開花はまだでしたが、菜の花が満開の時期でしたので、菜の花の撮影に幸手市の権現堂公園に移動しました。ここは桜が咲いている時期ですと菜の花の黄色と桜のピンクのコントラストのきれいな場所なのですが、桜の開花にはまだ早いのでちょっと残念でした。ただ、逆に観光客もピークとなっており、黄色い絨毯の写真を撮ることができ、充実した撮影会を行うことができました。

(西川 正純)



親睦旅行 2026 山梨の食文化と自然を特別観光バスでめぐる

～台ヶ原宿・ワイナリー・昇仙峡・河口湖の旅～ 2026年7月10日・11日



7月10～11日の2日間にわたり、今年度の親睦旅行が催行されました。今年の旅行先は山梨県。山梨交通のフラッグシップ特別観光バスである「レインボーバス」を利用し、総勢25名の会員にご参加いただきました。

個人ではなかなか体験できない酒蔵やワイナリーを巡り、山梨の美味しい食事やお酒、風光明媚な自然を満喫しながら、会員間の親睦を深める有意義な2日間を過ごしました。

1日目 歴史ある宿場町と山梨ワインを堪能

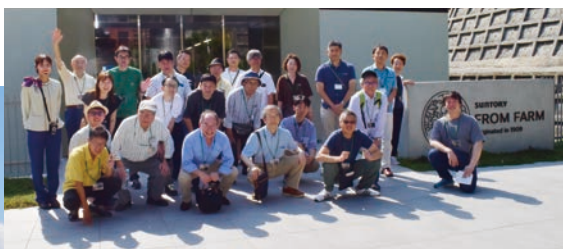
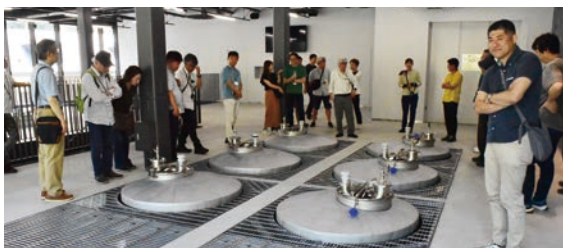
①台ヶ原宿(七賢)／ランチ『レストラン臺眠(だいみん)』

甲州街道の宿場町である台ヶ原宿へ。歴史ある酒蔵「七賢」が直営するレストラン臺眠にて、「臺眠御膳」をいただきました。やさしい味わいの和昼食は体に染みわたる美味しさで、滋味深いとさえ感じたところであり、別注のスパークリング日本酒である「杜ノ奏」は、さわやかな風味の中にしっとりとした日本酒らしさを感じる素晴らしいもので、とても印象的でした。昼食後は、七賢での日本酒のテイastingや、山梨銘菓信玄餅の二大ブランドのひとつ金精軒での土産物の購入など、趣ある台ヶ原宿の自由散策を楽しみました。



②サントリー登美の丘ワイナリー

今回の旅行で参加者の皆さんの心に一番残ったのが、登美の丘ワイナリーの歴史と作り手のこだわりを体感できるツアーに参加したことではないでしょうか。ツアーガイドの案内のもと、広大で見晴らしのよいブドウ畑を見学した後は、最新鋭の設備と作り手のこだわりが詰まった2025年本格稼働の「FROM FARM 醸造棟」を見学し、歴史ある熟成庫に移動して圧巻のワイン樽の量に圧倒された後、熟成庫内のテイastingルームで極上のワインをテイastingしたことは、とても得難い経験となりました。



- 1日目** 新宿駅(特急あずさ9号) ➡ 甲府駅 ➡ ①台ヶ原宿(ランチ・散策) ➡ ②サントリー登美の丘ワイナリー ➡ ホテルチェックイン(城のホテル甲府) ➡ ③ディナー『SADOYAワイナリー』
- 2日目** ホテル ➡ ④昇仙峡ロープウェイ ➡ ⑤武田神社 ➡ ⑥ランチ『ほうとう不動』 ➡ ⑦河口湖・大石公園周辺 ➡ 大月駅・新宿駅へ(特急かいじ40号)



③ディナー『SADOYAワイナリー』

1日目の締めくくりは、伝統あるSADOYAワイナリーでの夕食です。山梨の食材を活かしたフランス料理の洋食コースと、山梨ワインのマリアージュを堪能しました。美味しい食事とワインを囲みながら、若手からベテランまで年代を問わずざっくばらんに語り合い、大いに親睦を深めました。



2日目 甲斐の自然と歴史、郷土料理を味わう

④昇仙峡ロープウェイ

国指定特別名勝である昇仙峡を訪れ、ロープウェイで山頂へ。雲が残る晴天であり、南アルプスと富士山が織りなす大パノラマビューの一步手前の心地よい景色を楽しみました。



⑤武田神社

甲斐の国の名将・武田信玄を祀る神社を参拝し、宝物殿を見学して甲斐の歴史に思いを馳せました。



⑥ランチ『ほうとう不動』

武田神社から昼食会場への移動中、多く発生した渋滞の影響で予定より1時間押しの日程となってしまいましたが、途中のフルーツ販売店等での休憩・買い物を挟みつつ、無事に到着。風情あるお店で、地元の農産物をふんだんに使った山梨を代表する郷土料理「ほうとう」を堪能しました。暑い・熱いでしたが、山梨に来たぞ!!!という実感が湧いた参加者も多かったのではないのでしょうか。



⑦河口湖・大石公園周辺(車窓・散策)

例年開催されていた「河口湖ハーブフェスティバル」ですが、今年からは開催がないため、風景と近辺での買い物を楽しむ行程を予定していましたが、移動時の渋滞と、大石公園近辺における渋滞の発生により、時間の都合上、やむなく河口湖とラベンダー畑越しの富士山の眺望を楽しむことは叶いませんでした。少し残念なハプニングではありましたが、河口湖付近の車窓や休憩場所からも富士山を拝むことができたことに感謝、旅ならではの思い出となりました。

今年の親睦旅行は1泊2日で山梨を巡りました。2日目には渋滞によるスケジュールの遅延といった想定外のアクシデントもありましたが、総じて天候や美味しい食に恵まれ、参加者の皆様と充実した時間を共有することができました。

来年度も魅力あるプランをご用意して、多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております！(青山 裕之)

合格者インタビュー

当会が埼玉大学内で開催させていただいております公認会計士制度説明会にあたり、ご尽力をいただいております澤井康毅先生のゼミに所属されている学生が、令和7年度公認会計士試験に合格されました。今回見事合格された大峯陸人さんにインタビューをする機会をいただきました。



おおみね りくと
大峯 陸人さん

合格時 埼玉大学経済学部4年

合格おめでとうございます。合格した時のお気持ちはいかがでしたでしょうか？

ありがとうございます。私は2回目の論文式試験での合格でしたので、1回目の雪辱を果たすことができ嬉しかったです。また、就職活動をせず公認会計士試験の勉強をしており、今回の試験に不合格だった場合、同級生が社会人になる中で勉強に専念しなければならなかったため、その不安から解放されとても安心しました。

会計士試験の勉強期間中の状況はいかがでしたか？

簿記を大学1年の4月から勉強し、約半年後の11月に日商簿記2級を取得、その後公認会計士試験の勉強を開始という流れでした。最初はサークルやアルバイトも並行していましたが、勉強のスケジュールと重なってしまうため断念し勉強に専念することにしました。また、澤井先生のゼミが週1度あり、試験の情報交換をしたりしていました。

公認会計士を目指した理由やきっかけについて教えてください。

私は中高時代、地元民の拠り所となる商業施設が相次いで閉店していく光景を目の当たりにして育ってきました。将来は振興の一助になれるよう地元で働きたいと考えていたのですが、自分にできることは限られているのではないかと不安に感じていました。そんな時に公認会計士という資格を知り、将来は地元の企業に対して公認会計士としてサービスの提供を行うことで地元の振興に貢献できるのではないかと考え、公認会計士を目指しました。

勉強方法などで工夫したことや苦労したこと、うまくいった方法などはありますか？

単純暗記ではなく、理解を中心とした勉強を心掛けました。単純暗記は論点を覚えてもすぐ忘れてしまいがちですが、意味や内容を深く理解することを心掛けることで暗記の効率が向上しました。また、プライベートと勉強を分けたかったため、勉強は予備校でのみ行い、家では全くしないようにしました。

合格した後にしたかったこと、それまで我慢していたことなどありますか？

大学時代は殆どが予備校と家を往復する生活であったため、友達が遊んでいる姿をSNSで見ても、合格後に絶対遊ぶぞと思っていました。まだ海外に行ったことがないので、繁忙期終わりにこれまでの自分へのご褒美に海外に行けたらいいなと考えています。また、これまで支えてくれていた両親に良いお店でご馳走したり、旅行に連れて行きたいです。

今後はどのような仕事をしてみたいですか？

公認会計士を目指したきっかけにも関連しますが、地元の振興に貢献できればと思っています。現在は勤務先の監査法人で、会計士を目指すきっかけを与えてくれた小売業の監査に従事しておりますが、業務や自発的な学習を通じ多様な経験を積み、振興を志すに相応しい人材になりたいと考えています。

昨年も澤井先生のゼミ生で合格された古岡さんにインタビューをさせていただきましたが、今回合格された大峯さんとは同級生とのことでした。同じゼミから多くの合格者を輩出されて、埼玉大学で公認会計士を目指す後輩の皆さんにも励みになっているかと思います。

あらためて合格おめでとうございます。今後のご活躍をお祈りいたします。

(取材：森山 謙一)

告知!!

埼玉会10周年記念誌（仮称）の発行が明らかに……

2027年発行に向けて、 鋭意準備中

ニュース今号に挟込みでご案内しているとおり、埼玉会は2026年4月1日をもって設立10周年を迎えるにあたり、10月16日（金）に「10周年記念大会」を開催いたします。

詳細については、同封のご案内をご覧ください、奮ってのお申込みをお待ちしております。

あわせて、10周年記念ということで、今回、記念誌を作成することとし、来年2027年初めの発行に向けて、鋭意作成を行っております。

記念誌については、このSDGsの時代に“紙”と驚かれるかもしれませんが、記念、となるために、データのみではなく、「あえて」印刷製本した紙の記念誌として発行することで準備を進めております。

完成しましたら、皆様にお送りさせていただきますので、是非、楽しみにお待ちしております。



◆ 会員慶弔見舞

(掲載許可をいただいた方のみ記載しています。)

謹んでご冥福をお祈りいたします

荻野 八郎 様 2026年1月4日ご逝去 88歳(会員)
林 成好 様 2026年2月9日ご逝去 86歳(会員)
山本しのぶ 様 2025年11月17日ご逝去 52歳(山本潤一郎会員 御令室)
土屋 昭五 様 2025年12月1日ご逝去 95歳(中村友理香会員 御尊父様)
塚本 信夫 様 2026年3月22日ご逝去 85歳(塚本和成会員 御尊父様)

◆ 会員数 (2026年6月30日現在)

種 別	会 員				準 会 員						合 計
	公認会計士	外国公認会計士	監査法人	計	一号準会員	二号準会員	三号準会員	四号準会員	五号準会員	計	
埼 玉	945	0	0	945	3	27	0	124	—	154	1,099
全 国	37,678	1	302	37,981	67	445	0	7,654	194	8,360	46,341

- (注) 1. 一号準会員は、公認会計士及び外国公認会計士となる資格を有する者
2. 二号準会員は、会計士補
3. 三号準会員は、会計士補となる資格を有する者
4. 四号準会員は、公認会計士試験に合格した者(一号準会員に該当する者を除く。)
5. 五号準会員は、特定社員(地域会には所属しない。)

◆ 編集後記

『SAITAMA CPA NEWS』22号をご覧いただき、誠にありがとうございました。

今号におきましても多くの会員の皆様に原稿のご執筆をはじめ多大なるご尽力をいただきましたこと、あらためて心より感謝申し上げます。

今号の特集では「公認会計士試験 合格者インタビュー」を掲載させていただいております。フレッシュなご意見に私自身も初心を思い出す良い刺激をいただきました。取材にご協力いただいた皆さま、お忙しいところご尽力いただきまして誠にありがとうございました。

今後も活動内容の紹介やイベントなどの開催報告を通して、新規会員や合格者の方が少しでも埼玉会の活動にご興味を持っていただけるような誌面作りを心掛けてまいります。

引き続きご愛読いただけますと幸いです。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

(SAITAMA CPA NEWS 特別委員会)

埼玉会ホームページ <https://saitama.jicpa.or.jp>

会員専用ページへアクセスするためのID・パスワードは協会本部ウェブサイト会員マイページへアクセスするためのID・パスワードと共通です。

日本公認会計士協会埼玉会

〒330-8669

埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル8階

TEL : 048-644-9050 FAX : 048-644-9054

E-mail : saitama@sec.jicpa.or.jp

URL : <https://saitama.jicpa.or.jp>

●● 信頼の力を未来へ

jicpa

◆ 日本公認会計士協会 埼玉会

SAITAMA CPA NEWS Vol.22 2026.8

発行人：埼玉会 会長 工藤道弘

編集人：副会長(広報委員会) 長岡千晶

常任幹事(広報委員会) 森山謙一

幹事(広報委員会) 高畑明久

幹事(広報委員会) 中井真人

幹事(広報委員会) 和田正夫

構成：SAITAMA CPA NEWS 特別委員会

安保真人／大川千仁

酒井健一／柴田英樹

鈴木雅也／高城敦史

印刷所：株式会社正文社

表紙写真：酒井健一 会員